

Color Gallery

シリーズ

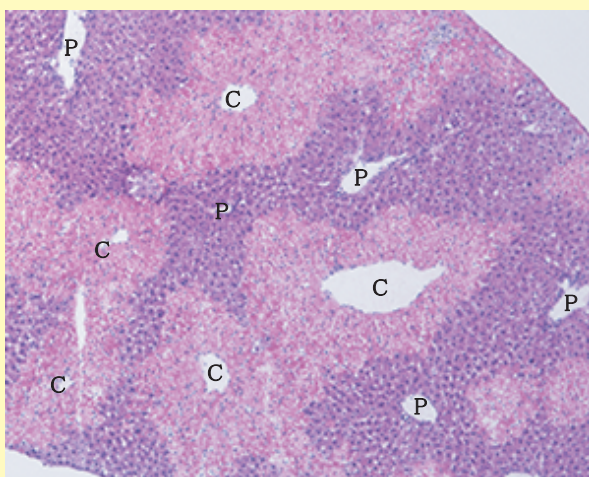
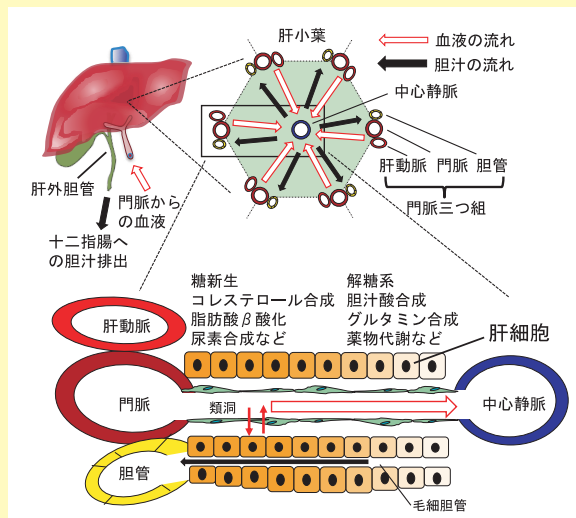
カラダの化学

肝臓と化学 体の化学工場 田中 稔

肝臓は体内最大の臓器であり、代謝をはじめ必須の機能を数多く担っている。肝臓は「生体の化学工場」にも例えられる。代謝機能の大部分は肝細胞によって担われており、肝細胞が障害を受けると生命が脅かされることとなる。こうした理解は健康の維持だけでなく、新薬の開発においても重要な意味をもっている。P404-405

■肝臓の構造と肝細胞の領域特異性

肝臓はその機能を十分に発揮するために効率的な構造をとっている。門脈と肝動脈という2つの異なる血管から肝臓内に流入した血液は、類洞と呼ばれる血管網を通り、中心静脈と呼ばれる血管に集められて肝臓外に出ていく。



■アセトアミノフェン投与で肝障害を起こしたマウス肝臓の組織染色像

中心静脈周囲の肝細胞が選択的に壊死し、ヘマトキシリン・エオジン染色で白っぽくなっているのがわかる。

P = 門脈, C = 中心静脈